

午前10時00分

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 欠席委員連絡（小野沢委員）

午前10時00分開議

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 開会宣告
- ・ 議題の確認

1 閉会中継続調査事件

(1) 総合ミュージアム構想について

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 議題宣告
- ・ 本日は、前回の委員会において、（仮称）総合ミュージアムの整備に当たっての基本的な考え方のたたき台について、市民や関係団体からの意見の集約後、理事者から報告を受けることと確認していたところだが、2月3日付でその資料が配付されている。その内容について説明を受けるため、理事者の出席を求めたいと思うが、よろしいか。（異議なし）
- ・ 前回の委員会において、本件に係る取り組みの方向性について確認し、本日理事者からの説明を受けた後、最終的な調査結果案を協議することとしていたので、そのように進めたいと思うが、よろしいか。（異議なし）
- ・ 理事者の入室を求める。

（教育委員会 入室）

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 資料についての説明をお願いするが、本日は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、着席したままをお願いする。

○教育委員会生涯学習部長（川村 真一）

- ・ （仮称）総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方（たたき台）に対するパブリックコメントおよび各団体からの意見について説明する。このたたき台については、昨年5月23日の総務常任委員会委員協議会で各委員から御意見を伺った上で、7月1日から9月30日までの3か月間、パブリックコメントを行ったほか、あわせて、昨年未までを目途に各団体からの意見聴取を行ってきたが、主要な団体との懇談の日程調整に時間を要したほか、想定以上に多くの意見が寄せられ、その取りまとめに時間を要したところである。
- ・ 資料説明：（仮称）総合ミュージアムの整備にあたっての基本的な考え方（たたき台）に対するパブリックコメントおよび各団体からの意見について（令和5年2月3日付教育委員会調製）
- ・ 意見の取りまとめが終了した段階で、最終的な資料を配付させていただきたいと考えている。また、当初はいただいた御意見を踏まえこの基本的な考え方を成案化し、構想の策定作業に進みたいと御説

明したが、多岐にわたる御意見をいただいたので、市民や各団体の皆さんとこれらの意見を共有し、改めて御意見をいただきながら基本的な考え方を取りまとめることが必要だと考え、現在、検討会のような組織の設置を検討しているところである。

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ お聞きのとおりである。
- ・ ただいまの説明について、各委員から何か御発言はあるか。

○小山 直子委員

- ・ ここにもあるが、パブリックコメントだけでは3人の方からしか御意見をいただけなかったので、お忙しい中各団体の聞き取りをきちんとしていただき、これだけの意見が集まったということで、本当に丁寧な進め方をさせていただいたと思っている。
- ・ 今、最後のほうに御説明があったように、この意見を聞いた上でそれを共有して検討会のような組織を立ち上げて、さらに検討することを考えているということで、今までにないやり方だと——今までは、これだけの意見が出たのでこのように進めたいという、そんな進め方が割と多かったように思うが、そういう意味では、改めて検討会のようなものが立ち上がるということで、そこでさらに深い話し合いができるのではないかと思う。
- ・ 皆様からいただいたコメントを読ませていただいて、本当に様々な御意見があるなと思った。前にも申し上げたが、博物館法が変わって、展示中心という博物館から、それを公開して、そしてそれを学んだ人たちが今の自分たちの生活にどう生かすのか、これからのまちづくりにどう生かすのかという、そういう拠点博物館という位置づけがすごく大事になるというふうに変ってきているので、私としてはそのあたりのコンセプトを検討委員の皆様とも共有しながらさらに、いいものが案としてできあがるようにしていただきたいと思っている。

○池亀 睦子委員

- ・ 丁寧に進めていただいているなとも私も思っている。
- ・ 今、小山委員からも発言があったが、検討委員会はどういうメンバーで進めていきたいというような構想は今あるか。

○教育委員会生涯学習部長（川村 真一）

- ・ 今の段階では、今回御意見いただいた各分野の団体の中から、まだ漠然としているが、委員——そういう構成員を御推薦いただいた上で、さらに予算的なものも伴うので——これは当初予算ではみていないので、6月の政策予算の中でそこら辺の整理はしていきたいというふうに考えている。

○池亀 睦子委員

- ・ この先どういう議論になっていくか未知の部分はたくさんあるとは思うが、公共施設であることは間違いないので、平成26年に公共施設等総合管理計画が策定されていて、十分承知していると思うが、そのキーはやはり今の総人口の減少問題、そして今後の人口動態、その辺の分析が新たな公共施設を考えていくときに、十分な検討がやはり必要だということを首都大学東京の山本客員教授が論文で言っている。それをちょっと読んで、本当にそうだなと。これまでのやりとりの中でもそういうことをしっかり意識しながら、十分に取り組んでいただいていると思うが、委員会としての意見を言うの

はこれが最後だと思うので、今後、その辺を十分に検討していく必要があるということだけは、もちろん私達も5か所を見させていただいて、函館市の様々な、きちんと後世のために残していかななくてはいけないものがいっぱいあると改めてしっかり認識させていただいたので、その教授の論文を読んでいくと十分な合意形成が大事であるということと、市民への説明会、この辺はしっかりやっついていかななくてはならないということが書かれていて、本当にそうだなと思った。

- ・ これから順序立てていろいろ取り組んでいくと思うが、部局としてこれはどれぐらいで、ゴールを目指してるとかというのはあるか。

#### ○教育委員会生涯学習部長（川村 真一）

- ・ 昨年5月の委員協議会の際にもお答えしたような記憶があるが、最低でも10年はかかるだろうとは、今の時点では想定している。
- ・ 丁寧に進めていかなければならないと思っているし、この基本的な考え方の取りまとめだけでも、当初考えていた以上に時間がかかるのかなと思うし、その次に、構想作りである。
- ・ 基本的な考え方が骨格だとすれば、その構想が肉付けになってくる。具体化してきた段階で、その規模や建設場所などそういうものも検討していかなければならない。今回博物館法が改正されて、ただ単に建物を造るだけではなくて、資料のデジタルアーカイブ化というものも進めていかなければならないというのものもある。あと、運営していくためには、どうしても人がいなければちゃんとした運営はできないので、そこら辺の準備が相当かかるだろうと思っているので、当初は10年を目途にということで目標は掲げているが——早ければそれに越したことはないが——もしかするとそれ以上かかるのかもしれないし、実際にやってみなければ分からないような部分はあるかとは思っている。

#### ○池亀 睦子委員

- ・ しっかりとした思い、考えを確認させていただいた。これからも慎重に進めていくということで、結構長いスパンになるが、ある意味楽しみだ。この出発点のところで私達もしっかりと意見を申し上げられたという思いもあるので、今述べられたこと一つ一つをしっかりと検討しながら、また大切にしながら取り組んでいただきたいと思う。よろしく願います。

#### ○遠山 俊一委員

- ・ 先ほど、2人から御質問があり、私も同意見でこれだけたくさんの御意見を聴取されたことに対して心から敬意を表したいと思う。そして、各論としてすごく分かりやすく分類されて、読みやすく大変助かった。
- ・ 一つ気になることもあり、約10年スパンというお話が今あった。いろいろな意見の中で、やはり交通アクセスのよいところに立地してほしいというふうな話がよく出てきた。一方で、この間の私の一般質問の中で世界遺産センター——これは経済団体が道に要望して、マスコミ等によると、駅前のしかるべきところ——まさに交通の利便いいのところを目指しているというふうな情報が出ていた。一方は道ではあるが、これは多分どちらも教育委員会が所管することなのかと思う。今の総合ミュージアムは10年スパンで、道はどれぐらいのスパンでいくのか分からないが、もし決まったときに、どちらにしても、市内のどこかに2つの博物館が設置されることになるわけだ。その調整の仕方はどのように考えているかお聞ききたい。

○教育委員会生涯学習部長（川村 真一）

- ・ 世界遺産センターについては道のほうで懇談会を設置して協議、検討している最中であり、まだ最終的なものも我々に示されていないので、今後どうなるのか、そこら辺を見極めた上で、あとこちらのほうとどうリンクするのかということも、今後のその動きでどうなるかというのは全く想像もできないような部分があるので、個々の状況を見ながらということになるかと思う。もしかすると一緒になるという話がどこかで浮上するのかもしれないが、それは今の段階で全く分からないので、そういうことで御理解いただければと思う。

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 他に御発言はないか。（なし）
- ・ 理事者は退出願う。

（教育委員会 退室）

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 最終的な調査結果についての協議を進めたいと思う。
- ・ 各委員には事前に調査結果（案）をお配りし、内容を確認していただいたところだが、まず資料の説明をさせていただくので、配付資料を御覧願う。
- ・ 資料説明：資料1 総合ミュージアム構想についての調査結果（案）（総務常任委員会正副委員長調製）  
資料2 （仮称）総合ミュージアム構想にかかる提言（案）（総務常任委員会正副委員長調製）
- ・ 資料の説明は以上となるが、各委員から何か御発言あるか。

○小山 直子委員

- ・ きちんとまとめていただいたことを感謝する。ただ、一点だけ、3、バリアフリー化・アメニティ機能の向上で、一番下の段に「デジタルサイネージの導入」という言葉があり、私は、皆さんの発言の中でもこの言葉はあまり聞かなかったような気がして、調べたら内容としては分かった。いろいろ工夫して電子的な表示をするという、そういう話し合いはあったと思い、理解はしたが、分かりやすい表現がいいのかなど。議会——私達が使う言葉は、分かったつもりで片仮名でいろいろ書いてしまうが、市民の方から市民には分かりづらいとちょっと指摘を受けたこともあったので、「デジタルサイネージ（何とか）」みたいな形で少し分かりやすくしていただけるといいかなと思う。

○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 分かった。なかなかまだ浸透している言葉ではないので、その点は十分に踏まえて、調査結果を後ほど皆様にお示しして了承を得た場合に、それをもって最終的なまとめとさせていただきたいと思うが、よろしいか。（異議なし）
- ・ 他に御発言はあるか。（なし）
- ・ それでは、最終的なまとめとさせていただく。
- ・ 皆様に御相談だが、ただいま確認した総合ミュージアム構想に係る提言と調査結果については、今後の取組の参考にしていただくために日程調整の上、正副から理事者へお渡ししたいと思っている。

- ・ 以上をもって、本件調査を終了したいと思うがよろしいか。（異議なし）
  - ・ 閉会中に委員会が行った調査については、次の定例会で報告することとなるが委員長の報告文については委員長に一任願いたいと思うが、これに御異議ないか。（なし）
  - ・ 議題終結宣言
- 

## 2 その他

### ○委員長（出村 ゆかり）

- ・ 次に、2のその他だが、各委員から何かあるか。（なし）
- ・ 散会宣告

午前10時26分散会